

ペースメーカーの電池交換を受けられる患者さん・ご家族の方へ

クリニカルパス番号：12060911

経過	入院日～手術準備期間		手術当日	術後1～2日目	術後3日目～退院日
月日	月 日 ～ 月 日		月 日	月 日 ～ 月 日	月 日 ～ 月 日
食事・栄養	病院食になります。 アレルギーのある食物があれば 申し出てください。		手術が午前の場合、朝絶食です。 手術が午後の場合、昼絶食です。 術後は帰室1時間後より 食事可能です。	病院食になります。	
安静	病院内では特に制限はありません。		術後、動ける範囲は(ポータブルトイレ・室内トイレ)までになります。	院内では特に制限はありません。	
排泄	病室前のトイレを使用してください。		術後、動ける範囲は室内トイレまでになります。	特に制限はありません。	
清潔	入浴可能です。		入浴・シャワーはできません。	必要に応じて身体を拭きます。 ( )月( )日からシャワーが可能です。	
薬・点滴	夜間、入眠できない 場合は睡眠薬を ご用意します。	手術のため、休薬する ことがあります。 (例：ワーファリン など)	朝から点滴をします。手術前に安定剤を 飲みます。手術室で抗生剤の点滴が あります。 術後、創部が痛い場合は痛み止めのお 薬があります。	術後( )日目まで朝と夕方に 抗生剤の点滴を受けます。 ( )日目の夕方の点滴後抜針します。	
検査・治療	採血・採尿・心電図・ 胸部レントゲンなどの 検査があります。 ※心臓の動きを観察 するために心電図 モニターをつけること があります。	術前後に点滴する 抗生剤の間診を 行います。	術後・病室で胸部レントゲンを 撮影します。 術後は、ペースメーカーの動きを 観察する為に心電図モニターを 継続してつけます。	3Fでレントゲン撮影を行う場合があります。 必要に応じて医師がガーゼ交換をします。	退院の前にペースメーカーチェックおよび胸部レントゲンや 心電図の検査を行う場合があります。
説明・指導	医師より、手術につい ての説明があります。 ご家族と共に お聞きください。 看護婦が入院生活と 手術などについて 再度説明します。	※ペースメーカーの はいつている場所に テープを張ったり 傷を作らないように してください。	手術日はご家族の待機が必要です。 夕食後まで付き添ってください。	退院に向けて生活指導を進めていきます。 ペースメーカーの手帳を受け取ります。	
その他	手術を受ける際には 患者様御本人と ご家族の方の承諾書が 必要です。 身長・体重を 測ります。		手術日より退院まで毎日体重測定してください。		看護婦より退院薬を 受け取ってください。

入院期間については、現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。

主治医 \_\_\_\_\_ 印 看護師 \_\_\_\_\_ 印

上記計画書について、十分説明を受け納得しました。

患者署名 \_\_\_\_\_